(3) 日本国特許庁(JP).

@実用新案出顧公開

⑩ 公開実用新案公報 (U)

昭58—68000

f) Int. Cl.³F 04 D 29/44 29/68 識別記号

庁内整理番号 7532-3H 7532-3H ❸公開 昭和58年(1983)5月9-日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

砂遠心圧縮機

②実 願 昭56-163012

@出

顧 昭56(1981)10月30日

の考 案 者 久谷益士郎

旬実用新案登録請求の範囲

遠心圧縮機のインペラケーシングに渦巻室を直接に接続し、その接続線に近くかつこれに沿つて 渦巻室壁内面に溝を設け、この溝をインペラの吸 込側につないだ遠心圧縮機。

図面の簡単な説明

第1図は同じ径のインペラに対するインペラケーシングと渦巻室との関係を示し、aは従来の、bは本考案の、cはa図AA矢視の何れも遠心圧縮機の概念を示す断面図、第2図は本考案における遠心圧縮機のインペラケーシングに渦巻室を直接に接続し、その接続線に近くかつこれに沿つて渦巻室壁内面に溝を設け、a図はこの溝をインペラの吸込側に孔で、b図はインペラシュラウド側板とケーシングとの孔で、c図はインペラと渦巻室の間の短いディフューザ部の孔でつないだ何れ

玉野市和田 5 丁目10-2-404

切出 願 人 三井造船株式会社

東京都中央区築地5丁目6番4

号

個代 理 人 弁理士 河田茂夫

も境界吸込部の断面の形状、第3図は境界吸込効果を示す説明図で、a図は従来の型のディフューザ部と渦巻室との接続線における流線の形状、b図は本考案におけるインペラケーシングと渦巻室との接続線における流線の形状を示す。

1…インペラ、2…インペラケージング、3… 従来のインペラケーシングと渦巻室とをつなぐディフユーザ部、3′…本考案による円錐形ディフユーザ部、3′…インペラと渦巻室の間の短いディフユーザ部、4,4′…渦巻室、4′a…インペラケーシングと渦巻室との接続線、5…吸込溝、5a…吸込溝とインペラの吸込側とをつなぐ孔、5b…インペラシュラウド側板とケーシングとの間の空間の孔、5c…吸込溝と短いディフユーザ部間の孔、U,U′…接続線における流線。





